

平成29年度畜産・酪農生産力強化 対策事業(繁殖性等向上対策)の概要

和牛繁殖経営における情報通信技術(ICT^{*})等の新技術を活用した繁殖性の向上等を図るための取組を支援します

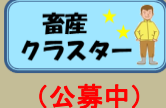
(※ Information & Communications Technology の略)

支援内容



1. 繁殖管理機器(発情発見装置や分娩監視装置等)の整備
2. 血液や飼料分析等、その他畜産クラスター計画において定められた分析の実施、その結果等を活用した飼養管理の改善指導の実施
3. 牛群管理情報を利用するための体制整備(採択済)
4. 繁殖性向上に資する情報の測定・分析技術の実証(採択済)

事業体系



和牛繁殖経営

地域の指導組織

肉用牛改良情報活用協議会



発情発見装置 分娩監視装置



獣医師等



クラウドに蓄積される牛群管理情報

- ①発情発見装置の整備
 - ②分娩監視装置の整備
 - ③その他繁殖管理機器の整備
- 繁殖成績の向上

- ① 血液・飼料分析等の実施
 - ② 飼養管理の改善・指導
- 繁殖機能の向上

- 牛群管理情報を利用するための体制整備 (採択済)
- 繁殖性関連情報の利活用

繁殖性向上に資する情報の測定・分析技術の実証(採択済)
→ 技術の精度向上や簡便化を推進

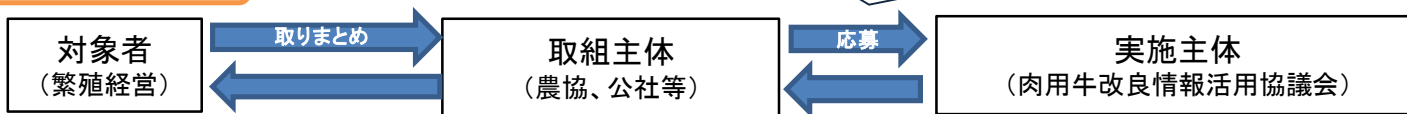
補助率

1/2以内(支援内容の1、2)、定額(支援内容の3、4)

主要要件

- ・繁殖目的に飼養されている黒毛和種、褐毛和種、日本短角種、無角和種、その他肉専用種（乳用種との交雑種は含まない。）の雌牛又はその子牛であること。
- ・支援内容の1及び2の取組を一体的に実施する取組計画であること。
- ・繁殖管理機器は取組主体から対象者への貸付であること。
- ・取組主体は対象者の了解を得て、繁殖管理機器が管理する牛群管理情報を肉用牛協議会に提供すること。

事業の流れ



対象者

畜産クラスター協議会に位置づけられた農協、公社等の構成員である**繁殖経営**

取組主体

畜産クラスター協議会に位置づけられている

- ・農業協同組合
- ・農業協同組合連合会
- ・事業協同組合
- ・公社
- ・一般社団法人
- ・一般財団法人
- ・公益社団法人
- ・公益財団法人 等

実施主体

肉用牛改良情報活用協議会（事務局：一般社団法人全国肉用牛振興基金協会）

公募の詳細

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会（HP）

<http://www.nbafa.or.jp>

早く相談してね！



肉用牛改良情報活用協議会では、検討段階での相談のほか、応募に向けた具体的な計画や書類作成方法等のサポートを実施しています。

問合せ先

肉用牛改良情報活用協議会

事務局：一般社団法人全国肉用牛振興基金協会 事業部

T E L : 03-3234-2605

F A X : 03-3288-0443

Eメール : shinko@nbafa.or.jp